**通常の学級用**

　年度　個別の指導計画【学校生活全般】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 幼児児童生徒名 | 年　　　　組　［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］ | 担任名 |  |
| 幼児児童生徒の実態 |  | | |
| 本人の  願い |  | | |
| 保護者の  願い |  | | |
| 長期目標  （１年間） |  | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 短期目標 | 具体的な支援（担当者） | 評価 |
| 学習面  生活面  行動面  社会性・  対人関係 |  |  |  |
| 支援チーム |  | | |

（解説付き）

年度　個別の指導計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 幼児児童生徒名 | 年　　組［　　　　　　　　］  **＜実態把握＞具体的内容（例）**  基本的な生活習慣、人やものとの関わり、コミュニケーションの状態、対人関係や社会性の発達、視機能、聴機能、身体機能、知的発達や身体発育の状態、興味・関心、障がい理解に関すること、学習上の配慮事項や学力、特別な施設・設備や補助用具の必要性、進路、家庭や地域の環境　等 | 担任名 |  |
| 幼児児童生徒の実態 |  | | |
| 本人の  願い |  | | |
| 保護者の  願い | **＜長期目標＞支援の柱となるもので、１年後の姿を想定する。**  ○本人・保護者のニーズが高いもの  ○児童生徒等の状態像にあっている課題  ○学校生活を円滑に送るために必要なスキル  ○二次的な障がいへの対応もしくは予防　等 | | |
| 長期目標  （１年間） |  | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 短期目標 | 具体的な支援（担当者） | 評価 |
| 学習面  生活面  行動面  社会性・  対人関係 | **＜短期目標＞学期終了時や単元終了時の姿を想定する。**  長期目標を達成するためのステップであり、今行うことにつながるもの  学習面、生活面、社会性・対人関係の中で優先順位をつけて設定  明確な評価を行うために、「条件（状況）」「行動」「基準」を記述  【例】・「条件（状況）」：ヒントが与えられた時、１対１の声かけで、  ５人程度のグループ活動の時に  　 　　・「行動」：書くことができる、述べることができる、○で囲むことができる  　 　　・「基準」：８０％以上、１日に１回、５回に１回、１０問中８問  **＜具体的な支援（担当者）＞支援内容を具体的に記入し、担当者も明確にしておく。**  【例】（書くことへの支援）  ・マス目の大きいワークシートや拡大コピーしたものや使いやすい道具等を準備し、必要に応じて選択できるようにしておく。  ・手元に板書内容の重要な箇所を書いたメモを置き、正確に板書をノート等に記録できるようにする。  **＜評価＞達成の程度や有効だった支援、改善点等を具体的に記入する。**  **＜支援チーム＞チームを作り、多面的に実態把握や評価を行い、組織的に取り組む。** |  |  |
| 支援チーム |  | | |